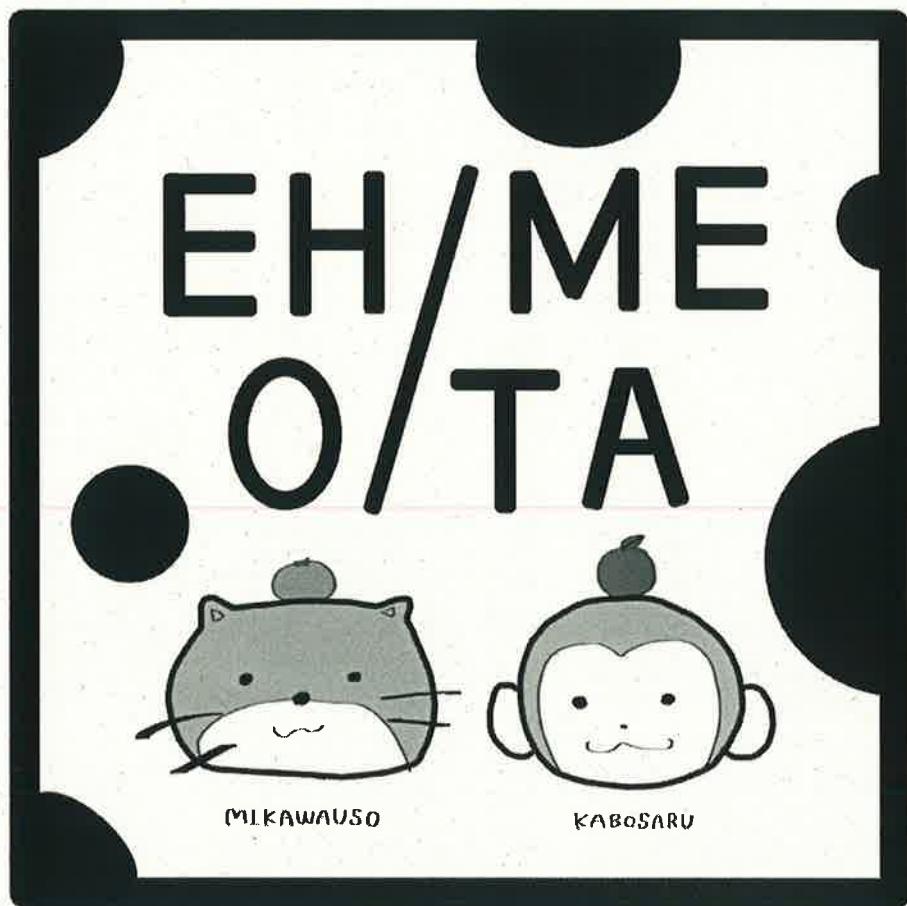


デザインコンセプト・提案のポイント

アイデアやプランを実践するためのデザインの役割や問題解決のためのポイントをご記入ください

大分・愛媛の魅力を入れているかつ、独創的でどことも被らないようなロゴにした。

また、モノクロでこのデザインが使われることも考えて、黒と白でも魅力あるロゴにした。



実行委員会事業は対象が幅広いため、年齢・性別問わず愛されるデザインとする。

モノクロ印刷やネガポジ反転、小さな広報物に掲載する場合など、さまざまな活用方法を想定してロゴマーク使用のレギュレーションを定め、ロゴマークとあわせて颁布する。

現在ロゴマークをのぼりとして展開することは想定されているが、加えてイベント会場の装飾物やイベント時に着用するスタッフのユニフォームにもロゴマークを活用し、このロゴマークを見たら実行委員会事業が開催されていると認識してもらえるよう浸透させる。のぼりや会場装飾、Tシャツ等にロゴマークを使用する際の展開例は提案書を参照。

確認事項



この応募作品は、私が制作した未発表のオリジナル作品です。

※間違いない場合は□にチェックをしてください。

※本様式のほか、申請書(様式1)、提案書(A4サイズ、自由様式)を必ず提出してください。

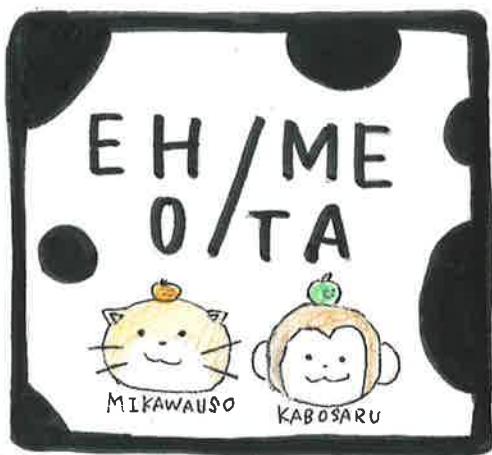
SOCIAL DESIGN PLAN CONTEST
『提案書』

課題

(8) 愛媛・大分の交流事業の認知向上のためのロゴマークおよびロゴマークを活かしたのぼりのデザイン

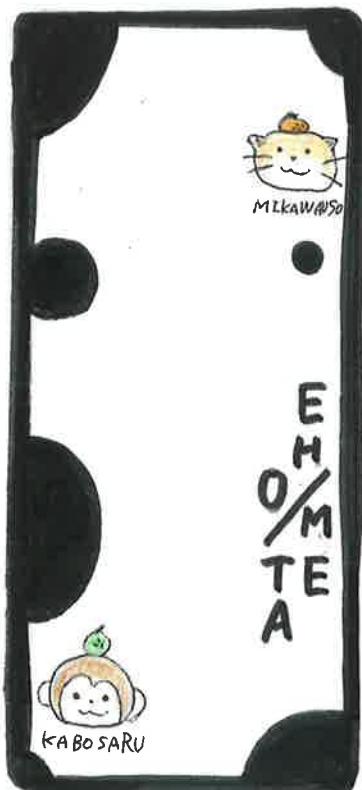
大分県立情報科学高等学校2年 岩田美那

【ロゴマークデザイン】



- ・ロゴマークが分かりやすくするために四角い縁を黒く太くした。
- ・白黒の目には止まる独創的なデザインにしたが、そのため、水玉をベースに四角の角を丸くさせた。
- ・EHIMEとOITAで共通なIを1本の線にするなど、2県のつながりや交流を表現した。

【のぼりデザイン】



- ・ロゴマークのデザインをのぼり用にアレンジした。
- ・ロゴマーク同様 水玉がベース。
- ・愛着の沸くキャラクターもデザインした。
愛媛...みかん×カワウソ
★ミカワウソ
- ・大分...かぼす×サル
★カボサル
- ・キャラクターの位置は地図上の位置を意識した。